

成東駅北側整備について

問 山武・成東地区における、市が管理する主要道路について、JR総武本線を境に南北に分けた場合の事業費は、どのような状況になっているか伺います。

答 都市建設部長 平成21年度から平成29年度までの事業費として、JR総武本線南側エリアでは、成東駅南口整備を含め7事業で約19億5000万円、北側エリアでは、8事業で約8億8000万円という状況です。

問 第2次総合計画では、成東駅北側の整備事業は施策として表記されていませんが、市長の公約であるこの整備事業について、総合計画に反映されているのか伺います。

答 都市整備課長 第2次総合計画については各課で調整し、策定に向けて作業を進めています。成東駅北側

については、都市整備の推進の基本事業であり、重点分野である駅周辺の利便性の向上に含まれています。

問 第2次総合計画は、市長が公約に挙げた政策を柱として策定して頂きたいと思いますがどのように考えているか伺います。

答 市長 現在策定している総合計画の中には選挙で掲げた8つの政策についても、盛り込んでいると思います。

問 成東駅北側整備の進捗状況と予算措置について伺います。

答 都市整備課長 成東駅北側周辺地区調査あり方検討業務について、委託契約をしました。また市役所にて地元説明会を実施し、地元住民や地権者の皆さんに意向を確認して、実現の可能性を検討していきます。来年度は、都市計画道路の変更・廃止の検討及び手続、道路概略設計、地元説明会支援業務などの委託費を計上する予定です。

問 成東駅北側から、成田空港へ向かうアクセス道路として、大富地区の台地を通る道は、最短なのですが、道幅が狭く、未舗装の場所もあるため、道路改修の要望書も提出されています。今後、どのように整備を進めていくのか伺います。

答 都市建設部長 成東駅北側から大富地区の台地、山武地区の戸田、麻生新田地先を経由して、横田地先の

主要地方道八日市場八街線につながる道路が考えられます。本路線の整備は、市の新たなまちづくり重要な役割を担うことが想定されます。平成31年度基礎調査として、大富地区の台地より成東駅北側につながる路線の概略設計を行う予定です。成東駅北側の整備方針を見極めながら、県との調整なども考慮して進めていきたいと考えています。なお、本路線整備については成田空港周辺の地域づくり基本プラン並びに実施プランへ位置づけをし、事業の推進を図っていかれると思っております。



成東駅北側の様子

がありますので、公共用財産と認識しています。

問 本来公園用地として整備すべき日向の森ですが、今年から森林組合に管理委託をするのであれば、公共用財産として適切に管理をして頂きたいと思えます。日向の森の木材の材積量と、金額ベースでの試算について伺います。

答 総務部長 森林部分は約24haですので、およそ1万4400㎡程度の材積量です。詳しく材積量調査をして、森林の状況を把握したいと考えています。

問 市でも公共建築物等における木材利用促進方針に基づいて、公共建築物には、日向の森や、市内産の木材を積極的に使用して頂きたいと思えますがどうですか。

答 市長 歴史民俗資料館には、素晴らしいサンブスギがあります。市の施設に関しては、できる限りサンブスギを活用した施設整備に取り組んでいくことが大事だと思っております。

日向の森の活用方法について

問 日向の森は、どのような位置づけの財産か伺います。

答 総務部長 旧山武町の時に、公園用地として取得をしたという経緯



日向の森



はつかくこうじ 議員 さんむ 八角公二